

『新しい生徒指導』講習会

～いじめ、問題行動予防の前提となる集団作り～

いじめ、非行、教員への挑発的行動をなくすためには、子どもたちの集団作りが必要です。

通常、学級の85%を占める多数派と言われる生徒・児童がどのような集団であるかによって、学校や学級の雰囲気が決まり、その集団の質によって、学習への取組が変わります。

当然、ルールが守られ、思いやりのある集団内では、いじめや非行、不登校などが発生しにくくなり、学力があがります。

これまで我が国の教育現場では「生徒指導」として、子どもたちに対し行動やルールの指導をしてきました。

しかし最近では、様々なタイプの子どものたちがあらわれ、従来のやり方だけでは、対応が難しくなっていると言われています。いくつかの報告によりますと、子どもたちの背景に【発達障害】や【子ども虐待】などがあり、医療や教育・福祉等との連携がかかせません。

『新しい生徒指導』講習会では、既に【科学的根拠のある方法】を取り入れて成果をあげている米国の取組を参考に我が国の学校現場で導入可能な「行動支援」や「ルール設定」の方法について解説します。

また子どもたちの教員への挑発的行動、パニックに対する対応について、学校全教職員によって共通理解すべきことについて説明をします。

これらの方法を学ぶことによって、【体罰】や【過剰な叱責】等に頼ることなく、大人が、子どもたちを【教え 育て 導く】教育の道しるべの一つになることでしょう。

【講師紹介】

和久田 学 氏

公益社団法人 子どもの発達科学研究所 浜松オフィス所長

大阪大学大学院連合小児発達学研究所 特任講師

20年以上の教員経験を生かし、

演 題：「新しい生徒指導」講習会

内 容：学習理論・応用行動分析をベースにした行動支援の方法

3つのキーワードを使ったルールの設定の方法

児童生徒の挑戦的行動やパニックへの対応方法など

対 象：子どもの学校教育に関心のある方

(小・中・高等学校の教員、管理職・教育委員会事務局・その他の教育関係者など)

日 時：2014年07月05日(土) 9:00～16:00(受付開始8:30)

場 所：館林市城沼公民館

駐車場：市役所南面駐車場(館林芸術ホール東側)

参加費：5000円(テキスト代込)

定 員：45名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込み：裏面をご覧ください。(事前の申し込みが必要です。当日の受付はいたしません。)

主催：SUN学塾 in 群馬

後援：群馬大学附属病院 小児科

館林市(申請中) 館林市教育委員会(申請中) 群馬県自閉症協会

プログラム内容（予定）

8：30～ 9：00 受付

9：00～10：15 講義1「学習理論を用いたルール設定と指導」

現状の課題を把握した後、3つのキーワードによるルール設定、学習理論を用いた指導について解説します。

10：30～12：00 講義2「発達障害と子ども虐待」

発達障害と子ども虐待をキーワードに最近の子どもの行動分析をします。

12：00～13：00 昼食：休憩

（公民館内には販売レストラン等ありません。）

13：00～14：30 演習「シナリオスタディ：なぜルールが守れないのか？」

グループでのシナリオスタディを通して、実際の場面での対応について確認します。

14：40～16：00 講義3「こどもの挑戦的行動及びパニックへの対応」

応用行動分析や認知行動療法を理論的背景とした子どもの挑戦的行動及びパニックへの対応方法を解説します。

下記の内容を記入の上、FAX かメールのどちらかでお申し込みください。

出来るだけメールでのお申し込みにご協力ください。

07月5日（土）『新しい生徒指導』申込み

氏名		所属		職種	
TEL		Email			

【申込み・お問い合わせについて】 お間違えのないようにお願いいたします。

申込み・お問い合わせは、メールかFAXのみとなっております。

下記のメールアドレス・FAX番号にご連絡ください。

（電話では受け付けておりません。）

群馬大学大学院医学系研究科 小児科学分野内 SUN学塾 in 群馬 事務局

<申し込みのみ>

申込み先：Email: sun.g.mousikomi@gmail.com

申込み先：FAX： 027-361-7118

<お問い合わせのみ>

お問合せ先：Email: sun.g.toiwase@gmail.com

問合せ先：FAX: 027-361-7118